

# 山都町消防団

山都町消防団が新体制でスタートしました。  
藤田敬人団長以下本部役員を紹介します。

町民の皆様の安心安全と郷土の繁栄のため、全団員573名が一丸となって消防・防災に努めますので、よろしく願います。



団長 藤田 敬人



副団長 佐藤 剛



副団長 渡辺 大祐



西部方面隊長  
本田 幸也



東部方面隊長  
枝尾 純二



3分団  
村木 繁之



2分団  
下田 忠生



1分団  
後藤 春樹



8分団  
藤原 義嗣



9分団  
熊川 勇輝



10分団  
山本 博也



4分団  
冬野 力裕



5分団  
三浦 祝弘



6分団  
藤岡 博史



7分団  
坂本 安隆



西部方面隊  
(1~7分団)



東部方面隊  
(8~14分団)



6分団  
藤岡 博史



7分団  
坂本 安隆



西部方面隊  
(1~7分団)



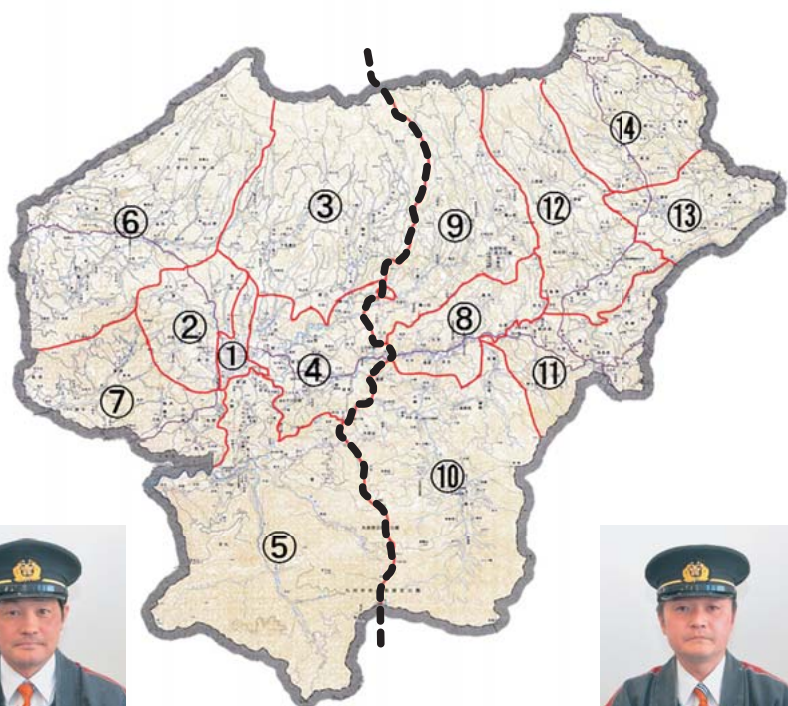
東部方面隊  
(8~14分団)



14分団  
姫野 活昭



13分団  
西 慶喜



## 町長室から 梅田 穰

平成から令和へ。

新天皇が初のお言葉の中で、自己研鑽に励み、国民を思い寄り添い、憲法に則り国民の象徴として責務を果たし国民の幸せと国の発展、そして世界平和を願うと述べられました。天皇陛下の想いが令和の時代、さらに次の時代へと永遠に続くことを願うばかりです。

私事ではありますが、新天皇が皇太子の時、全国農業青年交換大会熊本大会の折、通潤橋を視察された際に、通潤山荘でお出迎えし、4階までご案内をした時、山登りの話をされ、九州脊梁山地について説明したこと、やさしい笑顔が印象的であったことを懐かしく思い出しました。

4月27日清和文楽春の豊作祈願公演が大川阿蘇神社の豊作祈願祭に併せて国登録有形文化財である農村舞台で行われました。少し肌寒い中ではありましたが、晴天に恵まれ、町内外の200名以上の観客の中「寿式三番叟」、「三味線連弾」「傾城阿波の鳴門(口)」「傾城阿波の鳴門(奥)」が上演されました。境内の静寂な杜の中で三味線の音が響き、太夫の語り、人形遣いの巧みな技に感動し、中入りには文楽の里の心づくしの肴料理に舌鼓を打ち、春の1日を堪能しました。40、50年前までは町内各地で村芝居や文楽、神楽等を通じて春の豊作祈願、秋の願成の祭りが行われていました。今では清和文楽、蘇陽の神楽、御岳の少女神楽等が代表的なものとして継承されていますが、今後ともこのような農村文化を次の世代に残す取り組みを続けて参りたいと思います。そのためには、是非多くの町民の皆様が文楽や神楽を鑑賞していただくことを願います。

## 町の交通安全意識の向上を目指します！

4月1日、山都警察署において地域交通安全活動推進委員の委嘱が行われました。地域における道路交通に関するモラルを向上させ、交通安全の確保について住民の方に理解を深めてもらうための交通安全教育、広報・啓発など、諸活動のリーダーとして活動していただきます。



写真左から松岡山都署長、下田誠さん、大濱清充さん、森田優さん、井手孝則さん、宮本地域・交通課長

## 東京農業大学と包括連携協定を締結しました

3月27日、町は東京農業大学と包括連携協定を締結しました。この協定により、本町の有機農業をはじめとした産業の振興や環境保全、相互交流による人材育成、地域活性化などが期待されます。

今後、農産物・ジビエのブランド化に関する事業や学生のインターンシップ、交流事業などを大学と協力しながら推進していきます。

### 【主な連携事項】

- (1) まちづくり及び人づくりに関すること
- (2) 自然、環境、産業及び地域振興に関すること
- (3) オーガニック、有機農業の普及及び振興に関すること
- (4) 教育・研究・文化の発展に関すること
- (5) 就農及び就職支援に関すること